

(第 5 回、最終)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 6 月 1 7 日
契 約 業 者 名	鉄建建設株式会社
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田三崎町二丁目 5 番 3 号
工 事 の 名 称	北陸新幹線、白山市・加賀市間諸設備設置他
工 事 場 所	石川県野々市市、白山市、能美郡川北町、能美市、小松市及び加賀市地内
工 事 種 類	土木工事
工 事 概 要 (変更した内容について記述する)	・ 諸標、設計変更資料作成、高架下整備、土壌環境測定、仮排水設置撤去工、法面復旧工、橋脚防護工、線路立入防護柵工、川道付替、排水管設置工、トンネル清掃、軌陸車返却、先端タイル切削工、地覆切削工、ホーム桁間閉塞工、下げ束移設工、試掘工、散水消雪配管設備、防虫対策工、マンホール開閉金具準備工、調整池標識工、地質調査業務、斜材応力計測工、水文調査の追加 ・ 転落防止柵、橋梁付属物工、排水溝工、仮設工、構造物補修工の数量変更 ・ 構造物点検補助、排水構造物工、コンクリート工の変更 ・ 工期変更
工 期 （ 自 ）	令和 4 年 3 月 1 6 日
工 期 （ 至 ）	令和 7 年 4 月 1 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	3, 8 0 5, 0 3 2, 0 0 0 円(税込み)
変 更 金 額	+ 1, 7 4 2, 1 8 0, 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	5, 5 4 7, 2 1 2, 0 0 0 円(税込み)
変 更 理 由	1. 387km120m付近（加賀温泉駅）は、工事の進ちょくに伴い、停車場標及びホーム管理標を追加 2. 387km120m付近（加賀温泉駅）は、現地の状況に伴い、転落防止柵を数量変更 3. 376km436m～396km050m間は、令和6年能登半島地震による緊急点検に伴い、沓の構造物点検補助を変更

変 更 理 由	4．356km488m～376km436m間は、現地の状況に伴い、橋梁附属物工、排水溝工を数量変更 5．356km488m～358km359m間は、現地の状況に伴い、線路側溝工、保守用車通路工、防護設備工、構造物撤去工、仮設工を数量変更 6．356km488m～358km359m間は、現地の状況に伴い、排水構造物工、コンクリート工を変更 7．359km593m～367km805m間は、現地の状況に伴い、仮設工を数量変更 8．376km436m～396km050m間は、監査検査により、構造物補修工を数量変更 9．367km020m～367km700m間は、現地の状況に伴い、仮設工を数量変更 1 0．367km020m～368km417m間は、現地の状況に伴い、排水構造物工、コンクリート工、舗装工、仮設工の設計変更資料作成を追加 1 1．386km468m～386km788m間は、工事の進ちょくに伴い、高架下舗装工、区画線工、用地侵害防除柵工、土壌環境測定および仮排水設置撤去工を追加 1 2．386km334m～386km386m間および386km794m～387km071m間は、工事の進ちょくに伴い、高架下舗装工、区画線工、現場打擁壁工、用地侵害防除柵工、門扉工、排水構造物工および仮橋・作業構台工を追加 1 3．387km080m付近（加賀温泉駅）は、工事の進ちょくに伴い、法面復旧工および工食用列車防護設備撤去工を追加 1 4．386km809m～387km373m間は、工事の進ちょくに伴い、橋脚防護工を追加 1 5．386km324m付近～386km895m間は、工事の進ちょくに伴い、線路立入防護柵工・門扉工を追加 1 6．385km680m付近は、現地の状況に伴い、線路立入防護柵工を追加 1 7．386km800m付近は、工事の進ちょくに伴い、川道付替を追加 1 8．386km809m～387km081m間は、工事の進ちょくに伴い、排水管設置工を追加 1 9．387km160m～387km580m間は、現地の状況により、検査用足場工、高架下整備工の設計変更資料作成を追加 2 0．391km935m～396km700m間（加賀トンネル）は、現地の状況よりトンネル清掃の追加 2 1．391km935m～396km700m間のトンネル清掃用軌陸車は、工事の進ちょくに伴い、軌陸車返却を追加
---------	---

変 更 理 由	2 2．386km964m～386km975m間および387km266m～387km276m間（加賀温泉駅）は、現地の状況により、加賀温泉駅の先端タイル切削工を追加 2 3．387km780m付近上り線は、現地の状況により、地覆切削工を追加 2 4．386km963m～387km276m間は、現地の状況により、ホーム桁間閉塞工を数量変更 2 5．387km156m～387km353mおよび387km431mは、工事の進ちょくに伴い、検査用足場工を追加 2 6．394km150m付近（加賀トンネル揚水立坑）は、現地の状況により、排水構造物工を追加 2 7．加賀トンネル揚水立坑（394km150m付近）は、工事の進ちょくに伴い、仮ポンプ・仮配管撤去工および仮電源・仮設備撤去工の追加 2 8．394km150m付近は、現地の状況により、排水構造物工の設計業務を追加 2 9．394km548m付近（加賀トンネル）は、現地の状況により、下げ束移設工の追加 3 0．387km228m～387km437m間（加賀温泉駅）は、工事の進ちょくに伴い、線路土工、線路側溝工、用地侵害防除柵工・門扉工、高架下舗装工および保守用通路工を追加 3 1．加賀温泉駅西部消雪基地の自動排水弁設置箇所（387km353m～388km020m間）は、現地の状況により、試掘工を追加 3 2．387km345m付近加賀温泉西部循環槽は、現地の状況により、転落防止柵工を追加 3 3．387km353m～388km020m間の消雪配管は、現地の状況により、散水消雪配管設備を追加 3 4．387km310m～387km490m間は、現地の状況により、線路立入防護柵工・門扉工を追加 3 5．387km300m～387km437m間は、工事の進ちょくに伴い、川道付替を追加 3 6．387km500m～387km650m間は、工事の進ちょくに伴い、川道付替を追加 3 7．387km580m付近は、現地の状況により、川道付替を追加 3 8．387km344m～388km054m間は、現地の状況により、散水消雪配管設備の設計変更資料作成を追加 3 9．加賀保守基地循環槽（378km611m～387km950m付近）は、工事の進ちょくに伴い、スライドゲート設置工および開口蓋設置工および開口蓋改修工を追加
----------------	---

変 更 理 由	4 0．西部消雪基地貯水槽（388km030m付近）は、現地の状況により、防虫対策工を追加 4 1．東部消雪設備および西部消雪設備（386km324m～388km054m付近）は、現地の状況により、マンホール開閉金具準備工を追加 4 2．387km850m付近は、現地の状況により、保守用扉上屋工を追加 4 3．加賀保守基地調整池（387km600m～388km130m付近）は、現地の状況により、洪水吐嵩上げ工を追加 4 4．加賀保守基地調整池（387km600m～388km130m付近）は、工事の進ちょくにより調整池標識工の追加 4 5．安全側線（387km750m付近）は、工事の進ちょくにより、線路立入防止柵門扉基礎工を追加 4 6．加賀保守基地内のレール温度計は、工事の進ちょくにより、線路立入防護柵工・門扉工を追加 4 7．加賀保守基地調整池（387km600m～388km130m付近）は、現地の状況により、排水工の設計変更資料作成を追加 4 8．391k700m付近は、工事の進ちょくに伴い、法面工を追加 4 9．391km693m～391km820m間の切土補強土壁上は、現地の状況により、防護設備工を追加 5 0．391km693m～391km937m間は、工事の進ちょくに伴い、川道付替を追加 5 1．391k900m付近は、工事の進ちょくに伴い、線路諸設備および川道付替を追加 5 2．391km710m～391k900m付近は、現地の状況より、工事用進入路工及び借地料を追加 5 3．391km677m～391km937m間は、現地の状況により、防護設備工、高架下整備工の設計変更資料作成を追加 5 4．391k900m付近は、現地の状況により、地質調査業務の追加 5 5．391km290m～391km629m間は、工事の進ちょくにより、斜材応力計測工を追加 5 6．花坂発生土受入地周辺は、関係機関との協議により、水文調査の追加 5 7．390km651m及び390km833mは、現地の状況により、検査用足場工を追加 5 8．上記18に伴い、しゅん功期限を令和7年4月11日に変更
---------	--